

2024 年度定時総会開催

5月30日、2024年度定時総会を京都丹波高原国定公園ビジターセンターにて開催いたしました。102名（議決権行使書、委任状提出者含む）が出席し、全ての議案が承認されました。なお、同日理事会を開き、代表理事ならびに副代表理事を決定いたしました。

総会での承認を受け、当協会では今年度の重点事業として、①持続可能な地域組織経営を可能にする実行体制の構築、②地域一体となった持続可能な観光地域づくりの推進、などの事業に取り組んでまいります。

- 高御堂 厚（代表理事）
- 勝山 直（副代表理事）
- 古北 真里（副代表理事）
- 武田 英喜（理事）
- 下伊豆 仁史（理事）
- 西尾 佳子（理事）
- 井上 弘貴（理事）
- 前田 好久（監事）
- 中野 善文（監事）



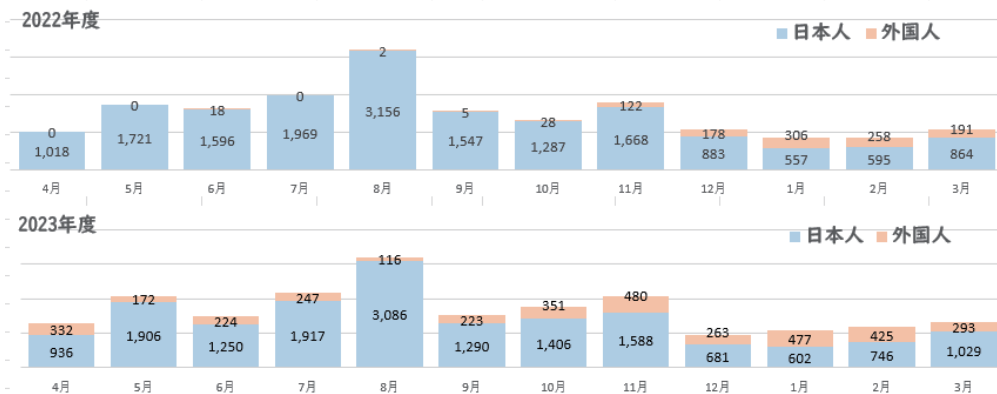
総会の様子

2023 年度延べ泊数・かやぶきの里入込客数調査結果

前年度から
延べ泊数 20,040泊 約11% ↑

前年度から
日本人延べ泊数 16,437泊 約2% ↓

前年度から
外国人延べ泊数 3,607泊 約225% ↑



国籍別延べ泊数ランキング

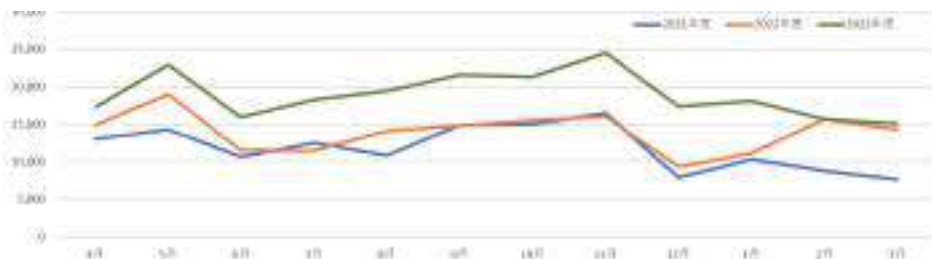
1位 台湾 1,224泊

2位 香港 525泊

3位 タイ 285泊

かやぶきの里入込客数

前年度から
年間入込客数 227,791人 約35% ↑



当協会では美山町内の宿泊事業者の皆さまにご協力いただき、月に一度宿泊者数調査を実施しています。2023年度は全国旅行支援終了などの影響もあり、日本人の宿泊数は横ばい状態となりましたが、入国制限が撤廃された訪日旅行者の宿泊数はコロナ禍前（2019年度）の泊数まで増加しました。特に公式ウェブサイトを多言語版にリニューアルし、広く情報発信したかやぶきの里雪灯廊の開催時期である冬季には訪日旅行者の宿泊数増加が見取れます。かやぶきの里の入込客数は約35%増、中でも11月の紅葉シーズンは前年度を大きく上回る入込客数となりました。

地元ガイドと歩く！京都駅発着日帰りバスツアー実施

4月～5月、新緑の美山を楽しむ JR 京都駅発着の日帰りバスツアーを実施しました。河鹿荘からかやぶきの里まで由良川沿いの対岸道を歩く「森のおさんぽ」と、鶴ヶ岡洞地区の秘境の滝を目指す「洞の滝トレッキング」の2つのツアーで、どちらも地元ガイドによるご案内・解説が人気です。今回は計30名のお客様にご参加いただき、「ネイチャーガイドに参加したのは初めてでしたがとても楽しめました」「美山の自然を十分味わうことができました」とのご感想をいただきました。本ツアーは季節を変えて今後も実施予定ですので、ぜひご友人、ご親戚の方におすすめてみてください。



洞の滝トレッキング

中国・西遞村視察団来訪

伝統家屋が建ち並ぶ町並みが残り、世界遺産に登録されている西遞村(中国・安徽省)の関係者が5月8日、美山町を訪問しました。共にベスト・ツーリズム・ビレッジに認定された縁で、今回初めて交流の機会となり、かやぶきの里の見学や意見交換会にご参加いただきました。伝統的な景観保全と観光の両立等共通の課題に関して意見交換を行いました。今後も様々なBTV地域と情報共有を行い、より良い事業を実施してまいります。



ヨルダン視察団来訪

6月8日に JICA の研修の一環としてヨルダンの世界遺産ペトラ遺跡周辺の関係者が、美山町を訪問しました。着地型旅行の造成や観光によるまちづくりの取り組みについて研修後、半日田舎暮らし体験やかやぶきの里ガイドツアーを体験され、地域住民主体の観光事業を体感された様子でした。



農山村教育民泊 受入家庭募集！

美山町では京都丹波地域への来訪者を増やすことで地域活性化に繋げるべく、農山村教育民泊の受入れを行っています。台湾や豪州を中心に美山での教育民泊を希望する学校が増加しており、2023年度には25校を受入れました。当協会では随時受入家庭を募集しています。滞在期間は1泊2日が多く、受入人数は1家庭あたり3～4名ほど。一般家庭の方も受入可能です。美山で異文化交流を楽しんでみませんか？お問い合わせは当協会まで！

- ★何事にも感動してくれました。学生が喜んでくれるとこちらも楽しいです。
- ★文化の違いについて話すことができてもちも勉強になり、有意義な時間を一緒に過ごすことができました。

受入家庭の感想



受入スケジュール(例)

1日目	20:30 団欒
15:30 入村式	21:30 就寝
16:00 移動	2日目
家庭到着後 自己紹介, 周辺散策等	6:30 起床
18:30 夕食(共同調理)	9:00 退村式
19:30 お風呂	9:30 バス出発